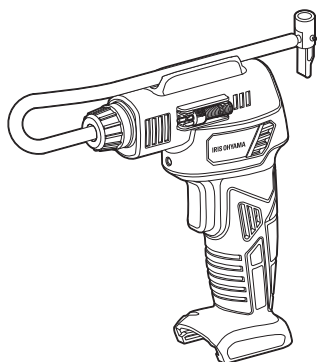


充電式エアコンプレッサ

JAC10-Z



取扱説明書

お客様へ

本製品だけではご使用になれません。
充電電池・ACアダプター・充電器は付属
しておりませんので、別途お買い求め
ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただき、ま
ことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みにな
り、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必
ずお読みください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売
店名」の記入を必ず確かめ、販売店
からお受け取りください。
- この取扱説明書はお使いになる方が
いつでも見ることができるよう、大
切に保管してください。

もくじ

ご使用の前に

安全上の注意	2
各部の名称	8

取り扱いかた

準備	9
使いかた	11
お手入れ	15

こんなときには

故障かな？と思ったら	16
仕様	18
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。

充電池についての注意



- 充電池を交換するときは、説明書にしたがい正しく取り付ける

間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。

- 電解液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う
目に傷害が発生するおそれがあります。洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。



分解禁止

- 充電池は分解しない
発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。



- 指定以外の充電池は使用しない
- 専用の充電器やACアダプター以外で充電しない
- アイリス10.8V電動工具シリーズ以外には使用しない
- 高温になる場所・直射日光の当たる場所で、充電・保管しない
- 充電池を火に投げ入れたり、加熱したりしない
- 充電池を高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない
- 充電池を水につけない
- 充電時間が極端に短くなった充電池は使用しない
発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。

**警告**

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

充電器は正しく使う

- ACアダプターのプラグのほこりは定期的にとる
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
- ACアダプターのプラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
ショートして火災・感電の原因になります。



ぬれ手禁止

- ぬれた手でACアダプターの抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- ACアダプターのプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
ショートして火災・感電の原因になります。
- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児にACアダプターのプラグをなめさせない
けがや感電の原因になります。
- 本機の専用充電池以外は充電しない
火災・感電・破裂の原因になります。
- ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、可燃性ガス、接着剤などのある場所では充電しない
爆発や火災のおそれがあります。
- ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しない
- 通風口のある充電器は、充電中に通風口をふさがない。また通風口に金属類、燃えやすいものを差し込まない
- 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しない
火災のおそれがあります。
- 屋外で使わない
充電器は室内専用です。屋外で使用すると、感電・過熱・火災の原因になります。

安全上の注意 つづき

充電器は正しく使う



- ACアダプターのコードを傷つけない
- ACアダプターの持ち運び時にコードを引っ張らない
ACアダプターのコードを、傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、はさみ込む、とがった角に当てるなどしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

充電電池についての注意



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、直ちに火気から遠ざける
引火するおそれがあります。

- 電解液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐに洗い流す
皮膚炎や衣服の損傷のおそれがあります。



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、使用しない
発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。
- 充電電池を交換するときは、乳幼児の手の届くところに置かない
感電やけがの原因になります。



- 異常・故障時には、直ちに使用を中止し、充電電池を取り外す
火災や事故のおそれがあります。

【異常の例】

- ・ 異常な音や振動、においがする
- ・ 破損・変形しているところがある
- ・ 動作スイッチから手を離しても停止しない

→ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。



水ぬれ禁止

- 雨の中や水回り、ふろ場など、ぬれるおそれのある場所では絶対に使用しない
- 本体や充電器を水につけたりしない
火災・事故の原因になります。



分解禁止

● 自分で分解・修理・改造しない

火災・感電・けが・事故の原因になります。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにお問い合わせください。



● 次の場合は、動作スイッチを切り、本体から充電池を取り外す

- ・ お手入れするとき
- ・ 使用しないとき、または修理するとき
- ・ エアホースやアタッチメントなどの付属品を交換するとき
- ・ その他、危険が予想されるとき



● 不意な始動は避ける

動作スイッチ部分を持って運ばないでください。
充電池を差し込む前に、動作スイッチが切れていることを確認してください。



● エアホースの吐出口を人や動物、粉じんなどに向けない
異物や粉じんなどが飛散して、けがの原因になります。



● タイヤ・ボール・小さな浮輪以外の大容量の物に使用しない
本体が高温になり、やけどをするおそれがあります。



● 空気を入れた直後は金属部分が熱くなるので触れない
やけどの原因になります。

安全上の注意 つづき



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 幼児の手の届く範囲で使用しない
- 子どもに遊ばせない
けがの原因になります。



- ぬれた充電電池を充電器にセットしない
火災・感電の原因になります。ぬれている場合は、水気を拭き取り、乾かしてからセットしてください。



- 取扱説明書に記載のない用途に使用しない
本製品によって圧縮された空気は、湿気や大気中のほこりなどと一緒に吐出するので、電子部品や人体などには使用しないでください。また、化学薬品などの噴霧に使用しないでください。
- 業務など家庭用以外に使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外に使用すると、誤動作や火災・事故などの原因になります。



- 必ず明るいところで作業する
事故の原因になります。



- 専用の付属品・アタッチメント以外は使用しない
故障の原因になります。



- 本体のLEDライトを直視しない
目を痛める原因になります。



- 空気入れ作業をする際は、毎回注入必要圧力を確認する
空気注入先に規定以上の圧力がかかると、破裂や故障のおそれがあります。都度用途に応じて調整をしてください。また、本製品の圧力計の値は参考値とし、終了後は調整済みの信頼できる計測機器で空気圧を測定してください。



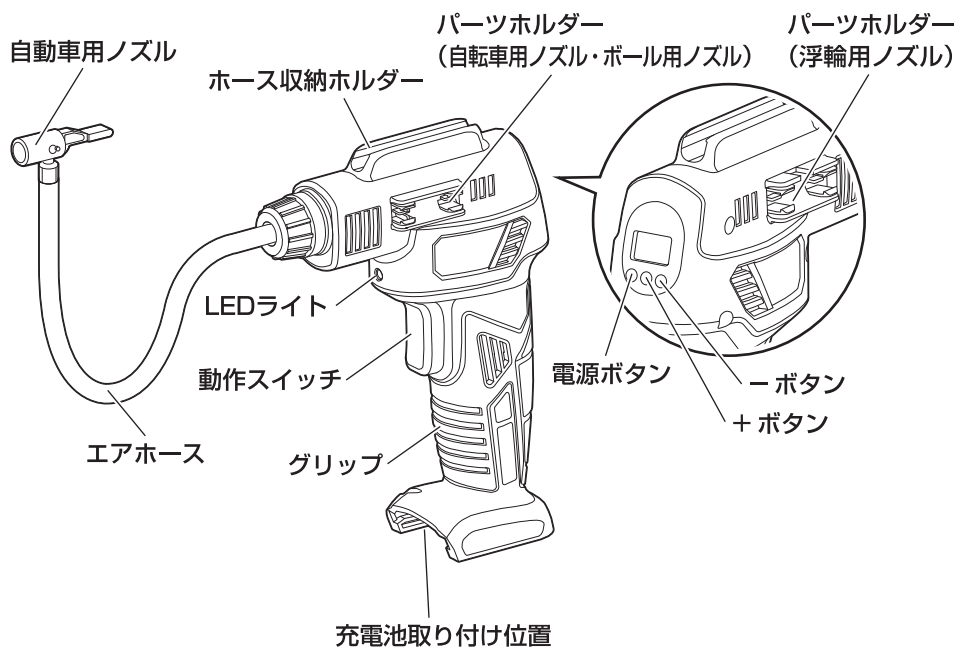
- 無理な姿勢で作業しない
けがのおそれがあります。



- 本体に異物が付着した状態で使用しない。また、砂の上や汚れた場所で使用しない
異物が本体内部に入り、故障の原因になります。

各部の名称

■ 本体



■ 付属品

自転車用ノズル



浮輪用ノズル



ボール用ノズル



※ 本製品を使用するには充電電池が必要です。

充電電池・ACアダプター・充電器は付属しておりませんので、別途お買い求めください。
(→P18)

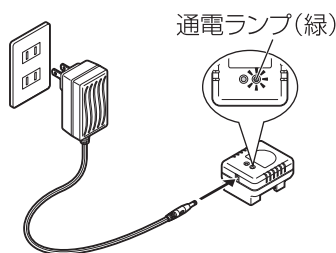
準備

■ 充電電池を充電する

- 本製品には充電電池・ACアダプター・充電器は付属していません。別途お買い求めください。
- 充電電池は、購入時点では十分に充電されていません。使用する前に必ず充電してください。

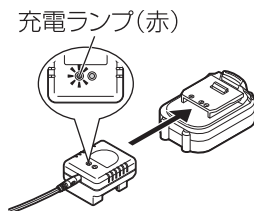
1 ACアダプターを接続する

- ・ ACアダプターのDCプラグを充電器に接続し、ACアダプターをコンセントに接続してください。
- ・ ACアダプター接続中は、通電ランプ（緑）が点灯します。



2 充電電池に充電器を差し込む

- ・ 充電ランプ（赤）が点灯して、充電が開始されます。充電が完了すると消灯します。



※ 充電を開始しても、充電ランプ（赤）が点灯しないときは、充電器の充電池への差し込みを再度確認してください。

※ 充電電池や充電器が使用直後で熱くなっているときは、充電できずに充電ランプ（赤）が点灯しないことがあります。その場合は、充電電池や充電器が冷えると、充電ランプ（赤）が点灯して、自動的に充電が始まります。

※ 連続して複数の充電電池を充電するときは、2個までにしてください。2個連続して充電した後は、充電器が十分に冷えてから次の充電を行ってください。

充電電池について

- 使用中は充電電池が熱くなることがあります。熱くなった充電電池は、充電する前に30分程度放置して、冷めるのを待ってください。
- 充電中に、充電電池や充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電は、室温5 ～ 35℃の範囲で行ってください。室温が低かったり、直射日光が当たるなどして高温になると、正常に充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりします。
- 充電電池残量が低下して本体の動作が十分でなくなったときは、使用を停止し、充電電池を充電してください。
- 充電電池はフルに充電されていなくても使用できます。
- 充電器を差し込むときに、金属片などはさみ込まないように注意してください。

準備 つづき

■ 充電電池の取り付けかた・ 取り外しかた

取り付けかた

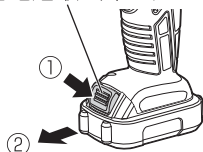
- グリップ下端の充電電池取り付け位置に、前から充電電池のリブを差し込み、カチッとなるまで押し込んでください。



取り外しかた

- 充電電池取り外しボタンを押しながら (①)、充電電池をスライドさせて取り外してください (②)。

充電電池取り外しボタン



■ 使用済み充電電池について

- 取り外して、最寄りの充電電池リサイクル協力店にお持ちください。一般ごみとして捨てないでください。
- 取り外した充電電池は、コネクターなどの端子部分をテープで絶縁してください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ



警告

- 充電電池は必ずリサイクルしてください。次のことを守ってください。
- 一般ごみとして捨てない
- 火の中に投げ入れない
- 分解しない
- 高温になる場所に放置しない
- 他の機器に使用しない

使いかた



警告

- 取扱説明書に記載のない用途に使用しないでください。事故やけがのおそれがあります。
- 約8分以上の連続運転をしないでください。
本体が熱くなると自動で停止し、動作しなくなります。自動で停止した場合は30分以上間をあげ、本体が冷めるまで待ってから作業をしてください。
- 空気の入れ過ぎには注意してください。
対象物が破裂・破損するおそれがありますので注意してください。

1 使用用途に応じて、ノズルの取り付け・交換をし、対象物にセットする

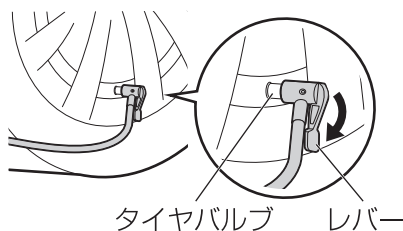
■自動車

自動車用ノズルはエアホースに固定されています。



自動車のタイヤバルブキャップを外し、タイヤバルブに自動車用ノズルをしっかりとめ込み、レバーで固定する

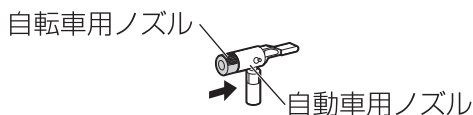
- ・タイヤ内の空気がもれないよう、しっかりとめ込んでから固定してください。



使いかた つづき

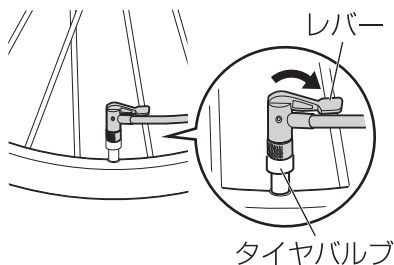
■自転車

- ① 自動車用ノズルに自転車用ノズルを取り付ける



- ② 自転車のタイヤバルブキャップを外し、タイヤバルブに自転車用ノズルをしっかりとはめ込み、レバーで固定する

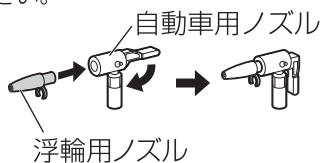
- ・タイヤ内の空気がもれないよう、しっかりとはめ込んでから固定してください。



■浮輪、ゴムボート、ビーチボールなど

自動車用ノズルに浮輪用ノズルを取り付ける

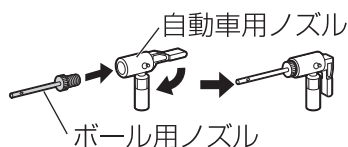
- ・自動車用ノズルに浮輪用ノズルをはめ込み、レバーで固定します。
- ※ 自転車用ノズルがついているときは、取り外してから取り付けてください。
- ※ 付属している浮輪用ノズルが対応していない浮輪などもあります。ご了承ください。



■ボールなど

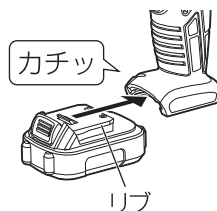
自動車用ノズルにボール用ノズルを取り付ける

- ・自動車用ノズルにボール用ノズルをはめ込み、レバーで固定します。
- ※ 自転車用ノズルがついているときは、取り外してから取り付けてください。



2 充電電池を取り付ける

グリップ下端の充電電池取り付け位置に、前から充電電池のリブを差し込み、カチッと鳴るまで押し込んでください。



3 使用圧力を設定する



- 空気の注入には必ず任意の対象物の正規空気圧を調べて、圧力指定をして注入してください。
対象物の破裂・破損や、けがのおそれがあります。

最初に対象物の空気圧を確認してから設定をしてください。

前回の設定値が記憶されるので、毎回設定内容を確認してください。

① 電源ボタンを押して電源を入れる

- ・表示パネルに前回設定した圧力単位が表示されます。

※自動車や自転車の場合、現在のタイヤの圧力が表示されます。



※何も操作をしないで約30秒経つと、電源が切れ消灯します。操作するときは再度電源ボタンを押してください。

※電源を切るときは、電源ボタンを長押ししてください。

② 電源ボタンを押して圧力単位を設定する

- ・電源ボタンを押すたびに表示される圧力単位が以下の順番で切り替わります。

→ bar → KPA → PSI →

③ +/−ボタンを押して圧力を設定する



- ・各圧力単位は以下の数値内で設定することができます。

圧力単位	設定可能範囲
kPa	30 ~ 830 (10kPa単位)
psi	5.0 ~ 120 (1.0psi単位)
bar	0.3 ~ 8.3 (0.1bar単位)

表示パネルには

- ・ KPA : 30 ~ 1030
- ・ PSI : 5.0 ~ 150
- ・ BAR : 0.3 ~ 10.3

と表示されますが、設定可能範囲は上記のとおりです。

※P14の表を参考にしてください。

- ・設定後、約3秒間数値が点滅し、記憶され、表示が「0.00」になります。

つづく→

使いかた つづき

4 動作スイッチを押して運転を開始し、対象物に空気を入れる

一度動作スイッチを押したら、指を離しても設定圧力になるまで自動で空気を入れ、自動で停止します。

- ・自動車と自転車の場合は、タイヤバルブにきちんと取り付けられているか確認してください。
- ・浮輪やボールなどの場合は、対象物の空気注入口にノズルをしっかりと差し込んでください。

- 設定圧力より現在の圧力が高い場合は動作しません。(故障ではありません)
- 圧力を感知しないと約30秒で途中停止します。途中停止した場合は、再度電源ボタンを押してください。

5 自動で停止したら、動作スイッチを押して運転を停止する

自動で停止したら必ず**動作スイッチ**を押して運転を停止してください。

- ・設定圧力になったことで一時的に運転が停止している状態です。
- ・**動作スイッチ**を押して運転を停止しないと、対象物からノズルを取り外す際、吐出圧力が設定圧力より低下し、再び空気入れを開始します。

※ **動作スイッチ**を押すか、**電源ボタン**を約3秒間長押ししても運転を停止します。

連続作業について

本機は保護回路が搭載されています。高温の場所での作業や連続して作業を行うと、本機を保護するために、自動停止する場合があります。自動停止したときは、本機を30分以上冷ましてから作業を再開してください。

■ 空気圧単位について

空気圧単位の参考にしてください。

kgf/cm ²	psi	kPa	bar
1.1	16	110	1.1
1.5	21	150	1.5
2.0	28	200	2.0
2.2	31	220	2.2
2.3	33	230	2.3
2.4	34	240	2.4
2.5	36	250	2.5
2.6	37*	250*	2.5*
2.7	38*	260*	2.6*
2.8	40*	270*	2.7*
2.9	41	280	2.8
3.0	43	290	2.9
3.1	44	300	3.0
3.2	45	310	3.1
3.3	47	320	3.2
3.4	48	330	3.3
3.5	50	340	3.4
3.6	51	350	3.5
3.7	53	360	3.6
3.8	54	370	3.7
3.9	55	380	3.8
4.0	57	390	3.9

* 普通車タイヤ

- ・日本国内でも上記の圧力表記に合わせる必要がありますので、外車・その他には上記表示を参考に本機の設定を合わせてご使用ください。
- ・自動車は運転席側ドア開口部の下部分に記載されています。自転車はタイヤ側面に記載されています。ボールなどは空気注入口の周辺に記載されています。不明な場合は対象物の販売店に確認してください。

お手入れ



- お手入れの際は、必ず動作スイッチが押されていないことを確認し、充電電池を取り外してください。

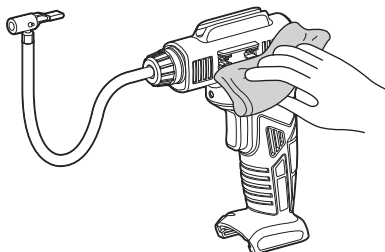
充電電池を取り付けたまま行くと、感電や事故の原因になります。

- 水をかけないでください。
感電・けが・故障の原因になります。

- 洗剤・シンナー・ベンジン・漂白剤などは使用しないでください。
- 化学ぞうきんは使用しないでください。

■ 本体

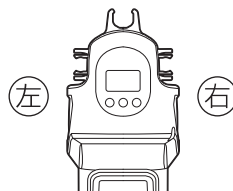
本体が汚れたら、やわらかい乾いた布で汚れを拭き取ってください。



■ 保管について

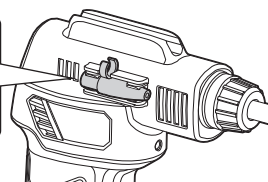
お手入れをしたあと、ほこり・油煙・湿気がなく、子どもの手の届かない場所に保管してください。

- ・ 保管するときは、充電電池を取り外してください。
- ・ エアホースはホース収納ホルダーに取り付けて保管してください。
- ・ ノズルは図のように本体側面のパーツホルダーに取り付けて保管してください。



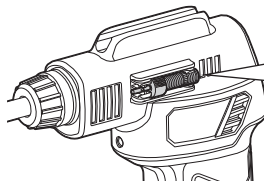
浮輪用ノズル

使用後は
本体右側に
収納



自転車用ノズル、ボール用ノズル

使用後は
本体左側に
収納



故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる原因	処 置
動作しない	● 充電電池が正しく取り付けられていない	● 充電電池を充電電池取り付け位置に差し込み、カチッと鳴るまで押し込んでください。(→P10)
	● 充電電池の残量が低下している	● 専用の充電器を使用して、充電してください。(→P9)
充電電池が充電できない (赤色ランプが点灯しない)	● 充電電池が充電器に正しく取り付けられていない	● 充電電池の向きを正しく、充電器の奥まで差し込んでください。(→P9)
	● 使用直後で充電電池が熱くなっている ● 続けて充電したので、充電器が熱くなっている	● 充電電池・充電器が冷めるまで待ってください。(ランプが赤になり、自動的に充電が始まります。)(→P9)
充電電池が充電できない (緑色ランプが点灯しない)	● ACアダプターがきちんとコンセントに差し込まれていない	● ACアダプターをコンセントに確実に差し込んでください。(→P9)

状 態	考えられる原因	処 置
自動で停止後、 再び動作する	● 設定圧力以下になり、再 び動作している	● 自動停止後、動作スイッチを 押して運転を停止してくだ さい。
設定圧力にな る前に、急に 止まった	● 約8分以上連続使用し、本 体や充電池が高温になっ ている	● 30分ほど運転を停止し、十 分に冷めてから使用してく ださい。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、またはアイリス
スコールへお問い合わせください。



警告

● ご自分で分解・修理・改
造しないでください。

仕様

定格電圧	DC 10.8V
エアホース長さ	390mm
製品寸法（本体のみ）	約 幅151×奥行55×高さ203mm
製品重量（本体のみ）	約0.7kg
最大作動圧力	約8.3bar
連続使用時間	約8分
最大送り込み空気量	8L/min
付属品	自転車用ノズル×1個、ボール用ノズル×1個、浮輪用ノズル×1個

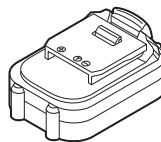
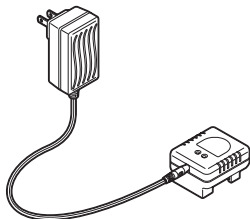
※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

別売品について

- 別売品については、お買い上げの販売店またはアイリスプラザ (<https://www.irisplaza.co.jp>) でお買い求めください。

充電器（ACアダプター付き）：DBLC108

充電電池：DBL1015



保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

廃棄について

- 製品を廃棄する場合は、充電池を取り外し、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

充電式エアコンプレッサ JAC10-Z 保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※ 年 月 日		保証期間 お買い上げ日より：1年間 ただし、付属品を除く	
お 客 様	お名前		※ 販 売 店
	ご住所 〒		
	住所・店名		
電話 () -		電話 () -	

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
 - 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
 - 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
 - ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼にできない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
 - 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 6 本書は日本国内においてのみ有効です。
7 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
※ 保証期間経過後の修理については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号 ホームページ <http://www.irisohtyama.co.jp/>

お客様サポート
24時間365日Web即時回答サービス



専用パーツのご購入
アイリスオーヤマ公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ

アイリスコール 0120-311-564 (通話料無料)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール 0800-170-7070 (通話料無料)

【お電話での受付時間】 平日 9:00～17:00、土日祝日 9:00～12:00／13:00～17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

280421-OGR-OGR-01